

# 特集

## ふみだす一歩、広がる世界

### オーストラリア訪問

#### 第13回 中学生海外派遣

町では町内学校の中学2年生を対象に、国際社会の一員として世界の人々と心を開いて交流できるよう、また、国際的視野を持つた心豊かな人材を育成するため、海外に派遣しています。

今年も、8月3日～10日までの8日間、生徒22名がオーストラリアのケアンズに派遣されました。現地では生徒たちは、授業参加やホームステイを体験しました。日本とは違う言語や生活習慣、文化に触れ、ホストファミリーや現地の中学生との交流を通して、コミュニケーションすることの大切さを肌で実感し、様々な人たちの温かな支えによって、多くのことを学んできました。

参加した生徒の皆さんに、海外派遣後アンケートをとりましましたので、ここに紹介します。



ケアンズ・ステート・ハイスクールでの集合写真

### 全日程表

月日	地名	スケジュール
8/3(金)	上三川町 成田空港 (機内泊)	午後2時出発式後、成田空港空路、オーストラリア・ケアンズへ
8/4(土)	ケアンズ着 (ホームステイ)	ホストファミリーと対面式 ホストファミリーデー
8/5(日)	ケアンズ郊外 (ホームステイ)	ホストファミリーデー
8/6(月)	ケアンズ郊外 (ホームステイ)	学校訪問・体験授業
8/7(火)	ケアンズ郊外 (ホームステイ)	学校訪問・体験授業
8/8(水)	ケアンズ (ホームステイ)	グリーン島研修(世界遺産グレートバリアリーフ) ホストファミリーとのFarewell Party
8/9(木)	ケアンズ	キュランダ村研修 (世界遺産ディンツリーフォレスト及び アボリジニ文化)
8/10(金)	ケアンズ 成田空港 上三川町	空路、ケアンズから成田空港へ バスで上三川町へ

### 参加生徒

所属名	氏名
本郷中学校	下川 萌花 (しもかわ もえか)
	久木 美乃 (ひさき よしの)
	林 茉友子 (はやし まゆこ)
	野沢 有紀乃 (のざわ ゆきの)
	清水 龍太 (しみず りょうた)
	高橋 幸之介 (たかはし こうのすけ)
上三川中学校	川本 泰雅 (かわもと たいか)
	小野 裕葵 (おの ゆうき)
	川本 凌雅 (かわもと りょうか)
	植田 純也 (うえた じゅんや)
	猪瀬 万理 (いのせ まり)
	村越 里咲 (むらこし りさ)
	海老原 真由子 (えびはら まゆこ)
明治中学校	早川 愛 (はやかわ あい)
	中島 集介 (なかじま しゅうすけ)
	野口 皓 (のぐち そら)
	関根 千裕 (せきね ちひろ)
	梶山 咲希 (すぎやま さき)
	高橋 夏音 (たかはし なつね)
	江頭 遼 (えがしら はるか)
	遠井 百花 (とおい ももか)
野口 朋子 (のぐち ともこ)	

# 特集

## 今回の研修にあたって

- ①この研修で学んだことは何ですか？
  - ②今後どう活かしているかと思えますか？
  - ③今回の研修で一番印象に残っていることを短歌で表現してください。
- と、参加生徒に3つの質問をし、回答をいただきました。

### 下川 萌花 (しもかわ もえか)

①人と人との絆です。住んでいる国や言語は違っても、心と心が通じあえば言いたいことが伝わりと実感しました。

②色々な人に伝え、こんな経験をしたことを自分の誇りにしたいです。また英語を使った仕事もしてみたいです。

③いつまでも 忘れないよと 抱きしめた ホームステイで 一つの絆

### 久木 美乃 (ひつき よの)

①積極的に自分から行動することの大切さや言葉が通じない相手とのコミュニケーションの方法が分かった。

②私は将来人と関わる仕事をしたいのでこの経験で得たコミュニケーション能力を生かしていきたいと思えます。

③不安の中 オーストラリアの人々の 優しい気持ちに 笑顔こぼれる

### 林 茉友子 (はやし まゆこ)

①言語は違っても、伝えたいという気持ちが強ければ、心が相手と通い合うということだと思います。

②これから辛いことがあっても、オーストラリアで学んだことを誇りに思い、何事にも挑戦していきます。

③ファミリーと かわした笑顔と すすんだ絆 一つになっても 色あせぬ思い出

### 野沢 有紀乃 (のざわ ゆきの)

①英会話をもっと上達させたいという気持ちと、自分から積極的に行動しようとする気持ち。

②相手に上手に英語が伝わらなかつたので、英語能力をもっと向上させ、社会に貢献したい。

③ホームステイ 言葉や文化 違っても 勇気を出せば 笑顔が生まれる

### 清水 龍太 (しみず りょうた)

①私は物事の先を見通す力を得た。ただ見通すだけでなく、その物事の意味を考へることができるようになった。

②この経験を生かし、将来外国人との交流を深め、自分自身のためにも役立てていきたい。

③白い浜 透き通る海 たくさんの思いが残せた 美しい島

### 高橋 幸之介 (たかはし こうのすけ)

①オーストラリアでは、人と自然との

触れ合いが日本と違った。のびのびと生活することの大切さを学んだ。

②オーストラリアの人々がしていたように、人見知りせず、初対面の人でも自分から積極的に話していきたい。

③日本との 生活環境 大違い 一人一人が 笑顔だった

### 川本 泰雅 (かわもと たいが)

①生活習慣や話す言葉が違っても、コミュニケーションをとることによって、相手に気持ちを伝えられた。

②これからもっと英語力をつけて、スムーズな英会話で意思を伝えられるように学び、将来の仕事に役立てたい。

③美しい 広大な自然 ケアンズで 異国の学校 たくさんの友

### 小野 裕葵 (おの ゆうき)

①僕は、初めて会った人にも親しくすることに、上手く伝えられなくても、伝えようとすることを学びました。

②僕はこの経験を生かして、自分の英語、積極性をのびしていきたいと思えます。それが将来役に立つと思えます。

③いつもとは 少し違った 聞きなれぬ 英語を話す ケアンズの人

### 川本 凌雅 (かわもと りょうが)

①積極的に相手と交流すること、コミュニケーションの大切さ、日本と

オーストラリアの生活の違いを学んだ。

②英語への関心を高めることができたので、もっと英語を勉強して、留学や英語を活かせる職業に就きたい。

③温かく 迎えてくれた ファミリーに つたない英語 以心伝心

### 植田 純也 (うえだ じゅんや)

①初めて日本の外の世界へ行って文化や外国との交流をすることの大切さを身に付けることができました。

②僕は将来、世界とつながりのある職業に就きたいと思いました。今から外国の文化について調べていきたいです。

③僕が見た 文化に自然 生活も日本と違う オーストラリア



現地の生徒と共に授業参加



ホストファミリーとの生活

行動することができたので、これからの学校生活で積極的に行動したいです。

③ ホームステイ 英語が分からず片手には 手放せないな 電子辞書が

**海老原 真由子** (えびはら まゆこ)

① チャレンジ精神だと思つ。言葉が通じなくても身振り手振りで伝えようと思つ気持ちが強くなつたと思つ。

② コミュニケーションをとるには語学が必要だと痛感したので英語をはじめとし色々な外国語を学んでいきたい。

③ 英会話 通じなくても 伝わるよ相手の優しさ 心の広さ

**早川 愛** (はやかわ あい)

① 自分から積極的に話そうとすることの大切さを改めて知つたことや、他の学校の子との友情を深められたこと。

② 水の大切さや積極性の大切さを改めて知つたので水の出しっぱなしを無くしたり何事にも積極的にしようと思つ。

③ 最高の 仲間に出会えた 7日間 写真データは 全部笑顔だ

**中島 集介** (なかじま しゅうすけ)

① 言葉が違つても、しっかりと自分の意見を言うのが大切だと、この研修で学びました。

② 将来、英語を使つた国際的な活動や、

英語の楽しさを教える英語の先生になりたいと思つました。

③ 改めて 知つた英語の 難しさ そして英語の おもしろさ

**野口 皓** (のぐち せう)

① 研修を通して、文化や環境、言葉が違つても相手を知るために、自分の気持ちを伝えたいという思いを得た。

② 人と関わる楽しさを知つた。この経験を生かし、国外も視野にいれた多くの人と出会える仕事に就きたい。

③ 学校で 楽しく響く 二重奏 ジョシユと僕は トランペッター

**関根 千裕** (せきね ちひろ)

① 言葉よりも伝えようと頑張る姿の方が大切ということ、初めてづくしの一生忘れない経験です。

② オーストラリアでは沢山の人の種の方とふれあつたので、私はこの経験を活かし人種や言葉に関係なくふれあいたい。

③ ありがとう ホストファミリー 本当の 子供のように 愛してくれて

**楢山 咲希** (なぎやま さき)

① 分からないなりに英語を使い、自分の気持ちや考えを相手に伝える事ができ、今までより積極的になりました。

② 自分の意見をはつきりと伝え、何か人の役に立つ事をしたいです。英語の

楽しさを教えられる教師になりたい。

**高橋 夏音** (たかはし なつね)

① 私は、様々な人種の人と生活して、どんな人でも打ち解け合い、交流することの楽しさを知りました。

② 他国の人と話すことで自分の世界が広がりました。これからは、どんな人とも打ち解け合える人になりたいです。

③ 伝わつた なんてうれしい こと だろう 大きな喜び 私をつつむ



ディンツリーフォレスト(世界遺産)見学

**猪瀬 万理** (いのせ まり)

① 自分の意思や考えが単語やジェスチャーだけでも通じることが分かる積極的に英語で会話する自信がついたこと。

② 誰とでも話せる自信が付いたので、地域の方々や世界各国の人々とのふれあいを大切にしていきたい。

③ 驚いた 英語が苦手な わたしでも 身振り手振りで 伝わる思い

**村越 里咲** (むらこい りさ)

① 私が得たものはコミュニケーション力です。英語が話せなくても体を使い気持ちを伝えることができたからです。

② 今回の海外派遣で自分から積極的に

# 特集

## 江頭 遼（えがしら はるか）

①積極的に会話したり、コミュニケーションをとることで、相手と打ち解けて心から分かり合えるようになった。

②英語を日常生活の一部にし、夢を叶える道への第一歩だと思って、自分の財産として役立てたい。

③美しい 自然に触れた この夏は自分に誇る 価値ある時間

## 遠井 百花（とおい ももか）

①話しかけるために必要な積極性です。特に学校訪問での会話で積極的になればより楽しく過ごせると思います。

②研修で得た積極的な姿勢で人々の先頭で物事をこなせるように役立てていきたいです。

③学校で 昼食食べた 仲間達 ずっと私の 記憶の中に

## 野口 朋子（のぐち ともこ）

①感謝の気持ちを常に持ちそれを相手に伝えるのは大切だということと時と場を考えて行動することの重要性です。

②知らない英単語が日常的に使われていたので更に語る力を高め自分の気持ち英語でも伝わるようにしたいです。

③温かく 優しい家族に 迎えられ笑顔であふれる ホームステイ

## 貴重な体験を成長の糧に

団長 <sup>まつばら</sup>松原 <sup>のぶお</sup>伸夫(明治中学校教頭)

燦々たる陽光がケアンズの街を包み始める頃、いよいよホストファミリーとの対面です。気持ちを伝えようと皆がんばっています。生徒のはにかんだ笑顔が印象に残っています。また、現地校ではバディとともに授業に参加しました。自由な雰囲気の中、緊張しながらも、生き生きとそして真剣に学習に臨んでいます。異国の地で出会った友人との掛け替えのない時間を、十分に思い出に刻みました。

週の後半は、大自然の中に身を置きその偉大さを感じました。グレートバリアリーフの海と出会い、熱帯雨林で記念の植樹を行い、先住民アボリジニの文化に触れ、日本では味わえない貴重な体験をすることができました。



今回、生徒たちはたくさんの人と出会い、異国の文化や自然を体感しました。この貴重な時間を生徒たちに与えてくださった上三川町に心より感謝申し上げます。この経験が、今後、生徒たちをよりたくましく、心豊かに成長させてくれるものと期待しています。

▼問い合わせ先＝  
教育総務課 学校教育係 ☎(56) 9156

## 報告会

8月17日(金)に、上三川町役場大会議室において帰国報告会を開催しました。

報告会では、町長をはじめとする多くの町及び議会関係者を前に、同行した先生方や生徒たちから感想が発表されました。

先生方は「町の代表として参加しているのだ、という意識が態度となって表れていた」「一人ひとりが、常に現地の人たちと積極的にコミュニケーションをとろうとしていた」と、生徒の学ぶ姿を大いに評価していました。

生徒たちからは「自分の意思をはっきりと伝えることが大切と感じた」「授業の中で知り合った生徒とも、バディと同じ会話方法でうまくコミュニケーションを図った。積極的にバディ以外の生徒とも活動ができた」など、相手との関係性をより深く学んだようです。また、「肌の色や国籍の違いなどによる差別がなく、皆楽しく話したり遊んだりしていた」「大人の人と交流するだけでなく、同年代の子と交流するのは自分にとってとてもプラスになった」と、貴重な体験を語っていました。



質疑応答の後、関係者の方々からは、「各学校に波及効果をもたらしてほしい」「貴重な体験を是非今後につなげてほしい」と期待する声が寄せられました。